

病害虫防除技術情報第3号

平成25年5月16日

三重県病害虫防除所

**クワシロカイガラムシの発生が多くなっています。
防除適期は5月第5半旬頃です。**

- 1 対象作物： チャ
- 2 対象病害虫名： クワシロカイガラムシ
- 3 発生状況
 - 1) 3月中旬以降、高温で推移したため茶芽の生育は順調です。摘採は5月連休前から始まっていますが、クワシロカイガラムシの孵化時期が近づいています。有効積算温度による発消長予測式では、第1世代幼虫の孵化最盛日は5月19~20日頃と予想されます。茶業研究室（亀山）におけるクワシロカイガラムシ孵化最盛日の実測値（過去6か年平均）は5月22日ですが、これとほぼ同じ時期が予想されます。（表）。
 - 2) 巡回調査圃場（5月第2週）では、越冬雌成虫の寄生株率は22.7%（平年15.8%）と、多い状況でした。一般圃場では、発生時期はやや早く、発生量は平年並でした。
- 4 防除対策
 - 1) 防除適期は幼虫孵化最盛日から3日後頃です。歩行型幼虫が固着して白色のロウ物質に覆われると、薬剤の効果が著しく低下します。
 - 2) 予測結果はアメダス地点のもので、標高が高い中山間地では2日ほど遅く、平坦地では2日ほど早くなります。また、園地の微気象によるずれがあります。指導機関による実際の孵化状況に関する情報や、自園の実際の孵化状況をルーペ等で確認して適期防除しましょう。
 - 3) 薬液が樹冠内の枝に十分かかるよう、丁寧に散布してください。
 - 4) 周囲の茶園の摘採状況に留意し、隣接茶園の摘採が終わったことを確認してから防除してください。

表 有効積算温度に基づくアメダス観測点の
第1世代幼虫孵化最盛日予測結果（計算日5/15）

予測地点	予想孵化最盛日	実測日（過去6か年平均）
四日市	5/20	—
亀山	5/20	5/22
飯南町粥見	5/19	—

予測される防除適期：5月第5半旬

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。